

こんな活動です

子供が輝き、地域をつなぐコミュニティーネットワークの活用

青森県黒石市

活動名

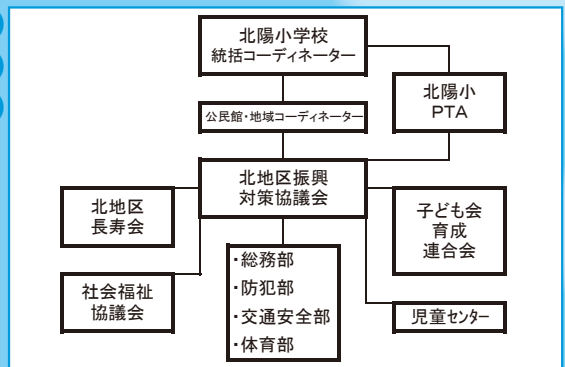
北陽小学校支援事業

関係する学校名

北陽小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	1人	2人	40人	無	13年度	無	無	無
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数
	実施場所		放課後児童クラブとの連携						

体制図



- 活動の概要・経緯**
- 北陽小学校のある黒石市北地区は、学校、公民館、社会福祉協議会、児童センター、保育園が地区の中心地に全て隣接している。
 - 子ども会育成会と北陽小 PTA、北地区の中枢組織である北地区振興対策協議会の各メンバーが系統的・長期的な活動を行っていることに加え、北地区振興対策協議会の事務局でもある公民館職員が地域コーディネーターを担っており、学校と連携・協働しながら多くの地域住民の参画を得て、様々な教育活動を支援している。
 - 平成 13 年度からは、「学校行事を通して地区のつながりを深め、活性化させる」ことをねらいに、北地区振興対策協議会と学校・PTA と共催の形で運動会を北地区合同運動会、学習発表会を北地区総合文化祭として企画・運営することにより、地区住民がより一層教育活動に関わるようになった。

● 活動の特徴・工夫 ●

【特徴的な活動内容】

- 地区合同運動会は地域住民が参加する種目も多く、地区総合文化祭は小学校児童の学習発表を中心としながらも、隣接する保育園児童や地域住民も数多く出演している。また、伝統的に続く餅つき大会の準備と運営、地域の方々が製作した工芸品等の展示も行われている。
- 避難訓練は公民館を中心とした地域防災組織と連動し、交通安全教室は地域住民、保護者が学区内に立ち、指導に当たっている。また、北地区振興対策協議会、PTA、教職員が合同で学区の危険箇所の点検を行うとともに、長期休業中には、防犯のための学区巡視を行っている他、あいさつ・声かけ運動も合同実施している。
- 地域交流クラブ活動は、地区住民を講師としてクラブ活動を実施し、交流を深めている。また、19年間続けられている川柳教室は地域の方を招いての川柳作りを行っている。作品コンクールの出品手配作業も行い、入選作品は校内展示用に色紙に書いてくれている。

【実施に当たっての工夫】

- 小学校と地域コーディネーターのいる中郷公民館は隣接しており、相互に行き来して月に数回程度、情報交換及び打合せを行っている。また、公民館には北地区振興対策協議会と社会福祉協議会、子ども会育成連合会の事務局も置かれているため、地域や学校の要望を相互共有しながら進めている。
- 活動に関する情報発信として、学校だよりの全戸配付をおこなっている他、ホームページは月ごとにブログは2～3日ごとに更新し、地域住民や保護者の理解と協力を呼びかけている。

● 事業を実施しての効果・成果 ●

- 北地区振興対策協議会が学校や子供を地域の中心に据えた「つながりづくり」を進めてきたことにより、学校が地域の中心的役割を果たし、保護者や地域の方が学校支援ボランティアに対しての理解・協力が十分である。
- 従来の学習支援はもちろん、様々な学校行事を通して保護者以外の大人（教育サポーターや地域コーディネーター等）と関わる機会が多く、社会性を育むと同時に、地域に見守られている安心感から生徒指導上の問題がほとんど見られず、落ち着いた学校生活を送ることができている。
- 活動の様子を掲載したお便り、ホームページ、ブログで情報発信することにより、ボランティア活動についての地域への周知だけでなく、ボランティアの次の活動への意欲付けにもつながっている。



北地区合同運動会



川柳出前教室